

王子生協病院

地域包括ケア病棟

地域をつなぐ橋渡しの役割として



地域包括ケア病棟

急性期治療を終了し、すぐに自宅や施設に退院するには不安のある患者さんに、在宅復帰に向けて診療・看護・リハビリテーションを行うことを目的とした病棟です。医師・看護師・リハビリスタッフ・ケアワーカー・医療相談員・薬剤師・栄養士等、多職種の専門性を生かして入院患者さんの退院後の生活を包括的にサポートいたします。また、地域の医療・介護事業所とも積極的に連携を行い、包括的かつ継続的に医療・介護を提供します。



対象となる患者さん

- 1 急性期終了後、在宅退院に向けて医療の継続やリハビリが必要な方
- 2 居住環境や在宅サービス調整など在宅に戻るために準備が必要な方
- 3 自宅や施設で生活する中で入院治療が必要になった方
- 4 自宅もしくは在宅とみなされる施設（特別養護老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、有料老人ホーム等）の生活を希望される方
- 5 レスパイト入院（介護者の休養など）

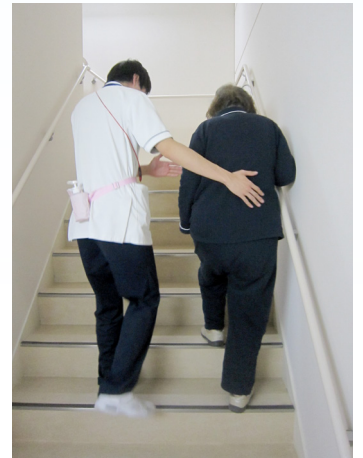
入院にあたって

入院期間

- 入院期間は約 40 日～ 50 日を目安としています。最長 60 日までです。
- 患者さんの状態・状況に合わせて退院日を調整させていただきます。
- 1 週間の入院希望など短期間の入院相談も可能です。

リハビリテーション

- 継続的にリハビリが必要な患者さんに対し、リハビリ専門スタッフ（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）によるリハビリを実施しております。
- 日常生活に向けてのリハビリをケアワーカー中心に実施しております。



地域包括ケア病棟への入院を希望される方は

地域連携室へご連絡ください

TEL.03-3912-2321 (直通)

入院までの流れ

- 1 入院相談受付
- 2 紹介状等の書類提出
- 3 判定会議
- 4 ご家族面談
- 5 受入日のご連絡
- 6 入院日決定

入院相談の他、地域連携室の相談員は以下のようなご相談に応じています。

- 介護保険の案内や各種サービスの調整
- 医療費助成制度の案内
- 介護や療養の不安
- 各種制度のご紹介 など…

どうぞお気軽にご相談ください。

入院後も、医療相談員が社会福祉の立場から、退院に向けて支援いたします。

